

でんでんくん



でんでんくん



きぬたくん



つちこちゃん

難聴児童交流会

No.4 令和元年9月9日

発行：きこえとことば支援センター
(秋田県立聴覚支援学校内)

7月27日(土)聴覚支援学校を会場に交流会がありました。県内の難聴児童14名が集まり、自己紹介をしながらのじゃんけん列車や、男女チームに分かれての風船リレーをして楽しみました。初めて参加する人も多く、初めはドキドキ緊張した表情でしたが、お話ししたり、協力してゲームをしたりして仲良くなっていくうちに笑顔がたくさん見られました。会の後半は、お絵かきしたりオセロをしたりと仲良くなった友だちと自由に遊んで過ごしました。

また、途中からは保護者、担当者それぞれで情報交換する時間を設けました。



好きな〇〇を紹介しながらじゃんけん列車。担任の先生にも参加してもらいました。



〈保護者会〉13名の保護者に参加いただきました。前半は通常学級在籍6年生の保護者から体験談をお話しいただきました。今回は1年生の保護者の方も多かったので、それぞれ将来を想像しながら伺えてとても参考になったようでした。後半は2グループに分かれて情報交換をしました。

★話題に上がったこと

- ・親子のコミュニケーションの悩み
- ・交流学級(集団学習)への入り方
- ・学校生活の様子 など



〈担当者会〉6名の先生が参加して、普段悩んでいることを相談したり、自校の取組を紹介したりと情報交換できました。また、濱田啓子特別支援教育アドバイザーからは「きこえに障害のある子どもの発達課題について」のお話をいただきました。

★話題に上がったこと

- ・難聴学級での個別指導の内容
- ・語いを増やすための指導
- ・ロジャーの使用法 など

第2回北の交流会

8月27日(火)鷹巣小学校で「第2回北の交流会」を実施いたしました。サテライト北教室を利用されている児童生徒5名が参加し、ゲームで交流を深めました。

ゲームは、風船リレーと、グループ対抗3ヒントクイズ大会を行いました。風船リレーでは、難聴学級の担任の先生方にもご参加いただきました。グループ同士競いながら楽しむ様子が見られました。



異年齢集団でのクイズ大会でしたが、クイズを考えるときは、上級生は下級生に教えたり、また答えを考えるときは、話し合ったりしながら、一緒に取り組む様子が見られました。

保護者の方々は、情報交換会を行いました。日頃疑問に思っていることや、悩んでいることなどを共有する有意義な時間となりました。

昨年度から始まった北の交流会も、今年度で2回目を数えます。同じ障害のある児童生徒が集まる数少ない集会の一つですので、来年度もぜひご参加ください。

自立活動研修会

7月25日(木)に本校にて、日本コクレアの山本誠様をお招きし、「人工内耳の基本と最新情報」のテーマでご講演いただきました。内容は具体的で、人工内耳のメカニズム、日常生活での注意点、新機種の説明等、すぐにでも生かせるものばかりで、参加して下さった難聴学級の先生方の参考になったのではないかと思います。

資料等をご覧になりたい方がいらっしゃいましたら、お知らせください。

全校手話学習会

年6回の計画で、難聴学級の先生方にもご参加いただいております。日常生活で使用する挨拶や身近なものの手話表現、児童生徒向けの情報保障、実際に聴覚障害の方と手話で会話をする練習等、様々な内容で、グループごとに行っています。

次回は1月10日(金)13時からの予定です。



【中学生の交流会について】

・期日:9月17日(火)

※部活動交流を行います。本校の陸上部、卓球部に参加していただきます。

当日、ご参加できない場合でも、ご希望があれば、別日に参加可能です。ご連絡ください。



きこえとことば支援センター(秋田県立聴覚支援学校内)【直通携帯電話】090-8784-6302
〒010-1409 秋田市南ヶ丘一丁目1番1号

【聴覚支援学校】TEL:018-889-8572 FAX:018-889-8575

E-mail: chokaku-s_shien@akita-pref.ed.jp